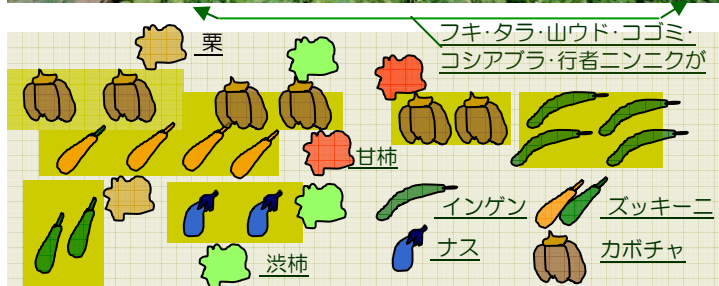


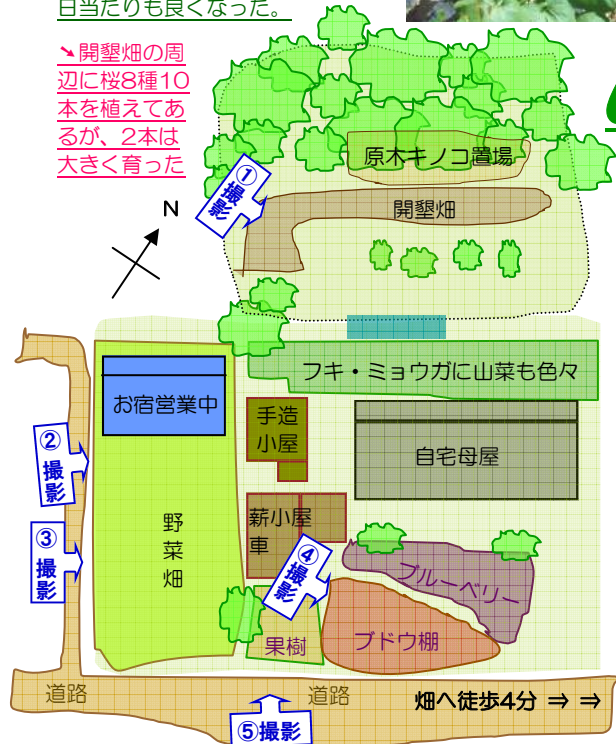
5 開墾畑の地図

母屋裏の林160坪の内、桧やコナラを伐採し居間の採光や通風を良くしながら、コナラは椎茸原木にしたり薪ストーブの薪に使い。果樹苗木を植え、伐採後の傾斜地を畑にして3年ほど、カ力は狭い段々畑状の場所で、毎日楽しみながら作業をしています。

→①撮影から母屋方向を見上げた開墾畑の様子、昨年より5本伐採し日当たりも良くなった。



→開墾畑の周辺に桜8種10本を植えてあるが、2本は大きく育った



6 庭畑の地図

わが家は標高650mほどの茅が岳の裾野に、三方を木々に囲まれた雑木林の端にある。近くでキジが鳴き遠くにカッコウの声を聞き、時々鹿やヘビなどと遭遇する自然豊かな里山です。撮影日の15時の気温28℃で22時には12℃と過ごしやすく。冬も晴れの日が多く日差しで屋根を温め、その暖気で床暖房をするOMソーラーと薪ストーブで快適に楽しく暮らしています。



↑②撮影 一日一組限定の「ナナミちゃんのお宿」砂利の駐車スペースにイワダレソウが育ち、今は小さな花が咲き蜜蜂が来ています。

↓③撮影 ナナミちゃんのお宿前の野菜畑を横から、左からアスパラ、黒ネットにはレタスとサニーレタスが食べ頃に、ビニール屋根の下にトマト、発芽し始めたピーナツ、右端にナスが植えてあります。



→④撮影 庭畑の黒マルチにはスイカを。他に甘唐辛子、キュウリ、インゲン、ピーマンを植え。奥には絹サヤの柵があり盛り過ぎ終り近くに。左側のブルーベリーには実が出来始めた。



母屋庭の草花のアヤメは咲き終わり、一二輪草が白い花を咲かせています。

ブドウ棚のすみにコールドキウイと山ブドウが植えてあり、↓フキと道路の間にアンズと梅や小梅に栗などの果樹。果樹の下にはミョウガとフキを育てている

→フキが育ち狭い通路をふさぎ、カ力が時々切り取っている。ワラビも出て8月まで食卓に登場します。

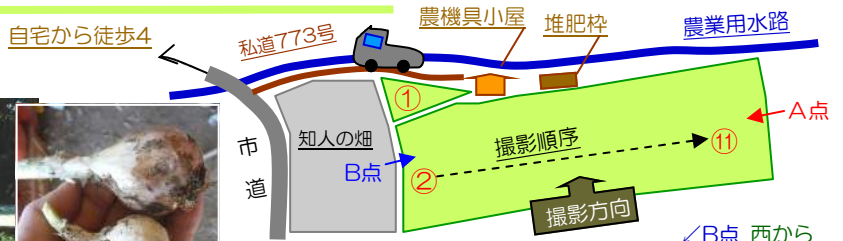
↓⑤撮影 道路に沿って左側から、庭石の傍に桜や桜草にアヤメ、菊など草木が季節ごとに咲く。中央の濃い緑は山桜で一番大きい。ここから母屋入口までは藪北茶の生垣、入り口付近にはイチジクやフキにアスパラとタラなどが入り混じり、育っています。

↓④撮影の母屋庭畑

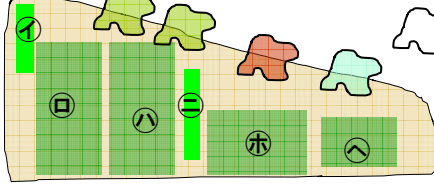


⑤撮影

7 畑の地図 5月21日撮影



↑上が出来良いワケギ 下は出来が悪かった小玉のニンニク。



- ←左から甘柿 柿・栗・渋柿
- ①ルバーブ ②空豆
- ③ニンニクとワケギ
- ④パカ玉ノ
- ⑤ネーラ ⑥ルッコラ

ノパカ玉とは、芽の出た玉ネギを植えて、初夏に葉や玉を食用



ノB点 西から東方向を、緩やかな上り勾配で用水路沿いの樹木と耕作放棄地に挟まれた細長い畑。ジャガイモのキタアカリとスナップエンドウの柵が見える。

北側水路の木が大きくなり雨垂れで土跳ねに苦慮するが、防風林の役もするので仕方がない。西方向の南アルプスに沿った鳳凰三山や甲斐駒ヶ岳を望み、眼下には中央高速の須玉IC付近から長坂方向が見渡せる眺望の良い畑、赤土の畑も16年以上耕し、堆肥や肥料を入れ柔らかくなってきました。



↑② 昨年と同じ長ネギ畝、自家採種の長ネギやネギ坊主の出ない種類も。



↑キタアカリの花咲き出す、煮るのが早く省エネ



↑③ ジャガイモのキタアカリ、連作を嫌うので昨年と違う場所に植え、カカの主力品種



↑スナップエンドウ
↓グリーンピース

↑④ 左はスナップエンドウ 右がグリーンピース、カカ収穫



↑グリーンピースは豆サヤが大きい。

↑⑤ グリーンピースの隣は空豆

↑⑥ 長ネギ畝、黒ネットにはサニーレタスとレタスにパース大豆?小豆?豆を蒔く予定 オカヒジキ。↑トウモロコシは甘いゴールドラッシュ



↓サニーレタスとレタス



⑦ ↑ササゲ豆2畝 ↑キャベツ・ブロッコリー・オカヒジキ・レタス ↑人参



↑トンネル内の人参、発芽悪く毎回難しい。 ⑧ ↑玉ネギ、春大根1畝 ↑インカ系ジャガイモ ノ玉ネギ4種



↓冬野菜を抜く

⑨ ノブロッコリー畝 ノ冬野菜を抜き春大根にカブは残す。 コンニャク1畝ノ 大和芋1畝↑

↓⑩ 発芽したコンニャク、今年の出来は?手作り食材用



⑩ ノパンタ豆フレーム夏に種時きを 渋柿3本↑の手前にサツマイモ少々柿の間にヤーコンを植えた。



↑⑪ 複数個所に山ウドを植え 菓子クルミ↑1本、ミョウガやフキなどが密集する畑の終端。

→A点 甲州百目柿や菓子クルミが視界をじゃまし、畑の全景が見えないので、パンタ豆のフレームから畑全景。甲斐駒ヶ岳を中央に望む。

